



『大崎中剣道部が全国大会出場決定!』

7月23日、24日の二日間、県総合体育館で行なわれた、「県中学校総合体育大会剣道競技の部」にて、大崎中学校剣道部が、見事優勝をおさめ、九州大会、全国大会出場の切符を手にしました。

この栄誉は15年振りとなる成績で、優勝報告に来た中学生に、東町長は「本当におめでとうございます。皆さんの普段の努力の賜物。大変誇りに思います。九州大会・全国大会でも、日ごろの練習の成果を存分にだして、悔いの残らないように頑張ってきてください」と激励をしました。

『アメリカ・シアトルへ出発!』

今年で6回目となる「大崎町青少年・一般海外研修派遣事業」の出発式が、7月20日(金)に役場応接室で行なわれました。

この事業は、町内に住む高校生を対象に募集、国際性豊かな青少年を育成することを目的に実施されています。研修先は、アメリカワシントン州シアトル市で、約1か月間ホームステイしながら、現地の学校に通います。4人の高校生は、「将来の夢に役立てるため、たくさんのお話を学びたい」と話してくれました。



『ソフトボール日本代表の 栢山竜児さんが優勝報告』

6月18日から6月24日の7日間、チェコ・プラハで開催され、8か国で争われた、ISF第1回男子ワールドカップで、日本代表チームが見事、世界一の称号を手に入れましたが、そのソフトボール男子日本代表の栢山竜児さん(大崎町仮宿出身)が7月6日、大会の優勝報告に役場を訪れました。

栢山さんは、小学生から大崎ソフトボールスポーツ少年団で汗を流し、大崎中、尚志館、九州国際大学では野球を経験したそうです。



▲大崎町から温室ミカンとマンゴーをプレゼント

現在では西日本シロアリの、ソフトボールチームに所属していて、練習は仕事が終わった後に毎日2時間ほどしているそうで、努力人だと感じました。

大会では、アメリカとの準決勝で先制ホームランを打つなど、日本の優勝に大きく貢献されました。

また、24歳から4年連続で日本代表に選ばれ、チームにとって欠かせない選手となっています。栢山選手、これからも日本代表として頑張ってください。

本当におめでとうございます。



▲全員で記念写真「ハイ・チーズ」